

モモがシーズン。 「川中島」収穫へ

津軽みらい農協津軽もも生産協議会長の
倉内 信一さん(60)

いきいき 放談



今年のモモについて「適度に雨があり(生育に)支障を来たすことなく甘みもまあまあ。暑いのはモモにとってかえって良い」と説明する。中生種の「まだか」が終わり、今後は晩生種の「川中島」の収穫に入る。9月初旬まで続くといふ。

津軽みらい農協黒石地区も栽培研究会長で、平成27年から農協津軽もも生産協議会長でもあることを知つてもうござんす。多くの人におい

黒石市石名坂に住む。

こんには



黒石市認定こども園東雲幼稚園
ほんだ はづき 本田 波月 (4)

「お外遊びが好き。ブランコとか楽しい」とっこり。好物はトマト。弟のお世話を頑張っている。大きくなったら「お母さんになりたい」。

2日と16日 人権行政相談

青森市は、9月2日と
青森市浪岡

25歳の頃から農業を始め
シングを中心で経営。平成18年
からモモの栽培にも参画し、
現在、15歳ほど栽培している。
価格も良好に推移し、新たに
栽培面積を増やしていきたい
という。リンゴ、モモだけで
なくスクランボーやスマモなど
の栽培にも積極的に取り組む
J.A.津軽みらいあつぶる
JA津軽みらいあつぶる
のコーンのブランドで
売り込み、品種はゆめの
コーン、グラビス。
どちらもいつか購入
したいと思つて

ねぶたに個性發揮
東雲幼稚園 夏祭りごっこ

黒石市認定こども園東雲幼稚園
ほんだ はづき 本田 波月 (4)

「お外遊びが好き。
ブランコとか楽しい」とっこり。
好物はトマト。弟のお世話を頑
張っている。大きくなったら「お
母さんになりたい」。

16日こここの 健 康 相 談

黒石市は、9月16日に
産業会館4階小会議室で
こころの健康相談を行つ。
事前予約が必要で健康推
進課へ(電話52-2111、内線
246-6211)。

7番。 黒石市は、9月16日に
産業会館4階小会議室で
こころの健康相談を行つ。
事前予約が必要で健康推
進課へ(電話52-2111、内線
246-6211)。

2021.8.31



卓上型空気清浄機(手前)の共同開発に参加した黒石市のUNOの宇野代表取締役

黒石市追子野木1丁目
UNO 宇野禎倫代表取締役が、弘前市の医療機器製造販売会社が商品化した卓上型空気清浄機の共同開発に参加した。

商品は、弘前市のマトリクス(高松輝賢社長)の自社製品である「シクロ」が置かれている。

商品で、すでに販売を開

く。黒石市では黒石商工

会議所などで試験的に設

置されている。

商品は、弘前市のマト

リクス(高松輝賢社長)の

商品で、すでに販売を開

く。黒石市では黒石商工

会議所などで試験的に設

置されている。